

研究概要

QOL (クオリティーオブライフ) の向上を目指した包括的なデザイン視点による研究開発

キーワード ファッション/デザイン/Well-being/ライフスタイル/Sustainable (持続可能性) /テキスタイル



現代社会は、より高度化した複雑な構造となっています。つまり、取り組むべき課題も、より複雑化しています。従って、事象に横串を通し、包括的視点で問題解決や提案を行うことが重要となります。

人や社会をより深く観察し、あらゆる人々のQOL (クオリティーオブライフ) 向上を目指した創造活動・研究を行います。

事例1) 伝統継承・人材育成を鑑みた加賀友禅の洋装ブランド研究開発。友禅作家をはじめとした事業従事者との協業による実現に向けた継続的取組み

事例2) 産官学連携によるリンパ浮腫患者のための弾性ストッキング開発

事例3) 生地・縫製メーカーとの共同研究による在宅介護用ルームウェア開発



事例1) 手描き加賀友禅の洋装ブランドcouse



事例2) 医療機器
弾性ストッキング「クールラ」
2019グッドデザイン賞受賞



臨床見学を行い問題点を抽出 (継続研究)



事例3) 在宅介護用ルームウェアの研究開発

今後の展開やメッセージ

持続可能社会の実現に向けた継続的な研究に取り組んでいます。アウトプットに関しては、問題解決のみならず、常にその一步先の提案を心がけています。ファッション、ソフトプロダクツ、テキスタイルなどのデザインをはじめ、ブランディングコンサルタント、素材開発、バーチャルファッション映像制作などの実績があります。さまざまな領域の皆さんとの共同研究・開発を楽しみにしております。

研究者情報



研究者情報URL

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyouinroku/a/CBABE.html>
<https://researchmap.jp/hirokomurayama-rm>
<http://hirokomurayama.com>

村山 祐子 准教授・博士 (知識科学)

情報フロンティア学部 メディア情報学科
所属研究所: 感動デザイン工学研究所